

令和元年11月8日

保護者様

田村市立都路中学校長 中山 智成

### 令和元年度 前期学校評価結果のお知らせ

深秋の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校教育活動へもご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、前期学校評価の集計結果概要についてお知らせいたします。生徒及び保護者の皆様からのご意見を今後の学校経営・運営に生かして参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

#### ◎ 保護者及び生徒アンケートの主な結果と今後の対応

保護者及び生徒アンケート集計結果の一覧は、裏面にあります。

(A：よく当てはまる、B：やや当てはまる、C：あまり当てはまらない、D：まったく当てはまらない)

- (1) 「楽しく学校へ通っている」のA・Bの割合は、保護者・生徒ともに9割である。今後は、C・Dと回答した生徒への個に応じた対応・支援をするとともに、めざす学校像（志を育む学校、学び合い高め合う学校、信頼され愛される学校）の具現化を図る取組を継続します。
- (2) 「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している」のA・Bの割合は、保護者・生徒ともに8割程度である。今後も、困難な課題や新しいことにチャレンジする意欲を育む取組を継続します。
- (3) 「授業が楽しく、よく分かり、学力が高まっている」のA・Bの割合は、保護者7割・生徒7.5割程度である。また、「教職員は、分かる・できる・楽しい授業をするために、努力や工夫をしている」のA・Bの割合は、保護者8割・生徒9割程度である。今後も、学力向上に責任を果たすために、主体的・対話的で深い学びの実現をめざした授業改善と、個に応じた補充学習に努力します。
- (4) 「家庭学習に、計画的に工夫しながら取り組んでいる」のA・Bの割合は、保護者6.5割・生徒8.5割程度である。生徒が、予習・授業・復習の学習サイクルの大切さを自覚し、主体的に取り組めるように今後も指導を継続します。
- (5) 「地域や社会をよくするために、何をすべきかを考えることがある」のA・Bの割合は、保護者6.5割・生徒7.5割程度である。今後も、将来の目標や志を育むため、総合的な学習の時間、職場体験・福祉体験、都路志塾、地域清掃などを通して、キャリア教育の充実に学校・家庭・地域が協力して取り組みます。
- (6) 「授業や部活動で学んだことを、他の学習や普通の生活に生かしている」のA・Bの割合は、保護者8割・生徒9割程度である。授業や部活動等を通して、よりよい人間関係作りや、体力の向上、作品制作を通じた個性の伸長などに今後も努力します。

都路中学校前期学校評価アンケート集計結果

保護者結果(人数)

生徒結果(人数)

No.	項 目	前期 評価				前期 評価				
		←————→				←————→				
		当てはまる			当てはまらない	当てはまる			当てはまらない	
		A	B	C	D	A	B	C	D	
1	楽しく学校へ通っている。	20	13	1	0	29	9	3	1	
2	将来の目標や志をもっている。	10	18	6	0	25	13	4	0	
3	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。	10	17	7	0	11	22	9	0	
4	授業が楽しく、よく分かり、学力が高まっている。	5	19	9	2	5	27	10	0	
5	子ども 家庭学習に、計画的に工夫しながら取り組んでいる。	6	16	11	0	11	25	7	0	
6		よい友人関係ができています。	18	14	2	0	31	10	2	0
7		「田村っ子ルール10」を心がけて生活している。	5	17	10	2	7	17	18	1
8		地域や社会をよくするために、何をすべきかを考えることがある。	6	17	11	0	9	23	11	0
9	人前で自分の考えや意見を発表することは得意である。	12	9	9	1	7	20	11	2	
10	授業や部活動で学んだことを、他の学習や普段の生活に生かしている。	9	18	7	0	19	20	4	0	
11	教職員 教職員は、分かる・できる・楽しい授業をするために、努力や工夫をしている。	10	18	5	1	19	20	4	0	
12		教職員は、生徒を理解することに努め、一人一人に応じた指導・支援をしている。	12	15	6	1	21	16	6	0
13		教職員は、連絡や相談がしやすく、対応も適切である。	13	13	8	0	17	21	5	0
14	学校経営・運営 学校は、経営・運営方針や様々な取組(方策)について、分かりやすく説明している。	11	20	3	0					
15		学校は、地域の未来を担う人材になるために必要な資質・能力を、子どもたちに育成している。	14	18	2	0				
16		学校は、保護者や地域と協働関係を築いて、教育活動を行っている。	16	16	2	0				
17		学校は、子どもたちのトラブルや問題に迅速・適切に対応している。	15	14	4	0				
18		学校は、お知らせやホームページで、タイムリーに分かりやすく情報を提供している。	14	14	4	2				
19	保護者 お子さんと、日頃からコミュニケーションをとっている。	20	13	2	0					
20		お子さんが悪いことをした時など、向き合ってしっかり話すことができる。	25	9	1	0				